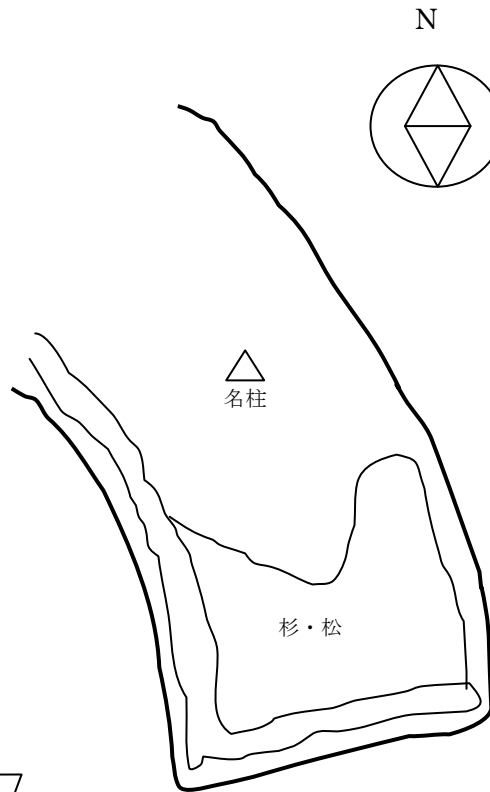


石川県の森

北陸に位置する石川県は、北に突き出た能登半島、南は肥沃な加賀平野と、特有の自然景観に恵まれています。県都・金沢は、日本でも有数の城下町で、歴史の面影を残す一方、近代的な街づくりも進んでいます。



マツ(マツ科)

海岸地域では、冬の強風や飛砂から集落や田畑を守るため、古くからマツを植え、海岸林を守り育ててきました。クロマツは、乾燥してやせた土地でも生育する特性があり、海岸林に適した樹種の一つです。



スギ(スギ科)

石川県では古いスギの木が多く、特に神域にある巨木は大切に祀られており、栢野の大杉、御仏供スギ、八幡神社の大杉は国の天然記念物に指定されています。